

フランス語学習支援教材 「写真描写問題」一試作と運用一

e-Learning教育学会 第18回研究大会
(2020年3月)

常葉大学: 有富 智世・喜久川 功

1.はじめに

近年、アクティブラーニングの有効性が謳われている。
しかしながら、「教材の質やあり方」に因っては、
学習時間のバランスは崩れ、学習効果も半減の恐れがある。

これまで初修フランス語教育における効果的な学習方法の探究から、
「教科書＋Web教材＋eポートフォリオ」の
三位一体による学習環境の整備に取り組んできた。

●教科書『なびふらんせ1 / 2』（朝日出版社, 2016 / 2019）

●教科書と連動させて学べるWeb〈なびふらんせ〉

（フランス語学習支援Web教材）の開発

（ <http://navifr.sz.tokoha-u.ac.jp/> ）



1.はじめに

Web教材の設計では、

自主学習のみならず、授業での有用性にも配慮した。

そこで、次なる課題として、本Web教材を活かし、語学運用における

- ・総合力(読む・書く・聴く・話す)の養成
- ・授業内での能動学習を支援する教材 の検討を行った

Web〈なびふらんせ〉には・・・

- 基礎と応用の各教科書(全12課)の文法内容に対応した12課を設置
- 各課に「**学習コンテンツ**」(7つ)
 - 【文法】【文法練習問題】【語彙と表現】【動詞活用】
 - 【動詞活用練習問題】【写真と動画】【資料】を設けている

◆「Web教材」のスタイル

<なびふらんせ>
◎ メインメニュー ◎

●Leçon 1: Je m'appelle ...	●Leçon 7: On va au jardin des Tuileries ?
●Leçon 2: Une baguette, s'il vous plaît.	●Leçon 8: La carte, s'il vous plaît !
●Leçon 3: Nous sommes maintenant à Paris.	●Leçon 9: Quelle heure est-il ?
●Leçon 4: J'aime la tour Eiffel.	●Leçon 10: Je voudrais cette jolie jupe blanche.
●Leçon 5: J'achète du fromage.	●Leçon 11: Prenez la première rue à droite.
●Leçon 6: C'est magnifique.	●Leçon 12: Je suis allée à Paris.

文法	文法練習問題	語彙と表現
動詞活用一覧	動詞活用練習	
総合問題	資料	パリ情報(Paris.com)
ポートフォリオ		

各課をクリックで・・・

【学習コンテンツ(7種類)】+【テスト】

➡ eポートフォリオと連動

page d'accueil
[メインメニュー](#) > Leçon 3

[Leçon 3]

文法	語彙と表現	動詞活用	写真と動画
文法練習問題	資料	動詞活用練習	テスト

パリ発祥の地, シテ島
●主語人称代名詞 ●動詞: être, avoir

1.はじめに

Web教材制作に当たり目標に挙げたことは・・・

学習者と教員の双方を支援し、
特に、“7つの要素を包括する教材の質的保証”に思慮した。

- (1)「授業内での学習」と「授業外の予習/復習」を支援
- (2)eポートフォリオ搭載
- (3)多様な教科書と併用可能な教材(汎用性の重視)
- (4)PC・スマートデバイスの双方で対応可能な教材
- (5)「語学学習」と「異文化理解」を絡めて学べる教材
- (6)“読む・書く・聴く・話す”の4技能(総合力)養成
- (7)協働学習・能動学習を支援する教材

改めて(5)～(7)の課題を問い直した結果・・・

語学の総合力を養成し得る教材
(協働学習・能動学習を支援する教材)の検討へ・・・

2-1. フランス語運用能力の養成と教材

語学の学びを「異文化理解」と共に涵養することは肝要であり、Web教材では【写真と動画】および【資料】の充実を図った。

そこで！

「教科書」+「Web教材」で学んだ「文法」「語彙・表現」「異文化理解」を統合して「表現する力(技能)」を高め、「協働学習」において“語学運用能力を総括的に問える”教育教材の形を検討した。

(協働学習において柔軟に適合させることが可能な教材の模索)



Web教材の「学習コンテンツ」を利用し、
“能動学習のためのツール”の組み入れを図る



「写真描写問題」の考案

2-2.学習活動支援ツール:「写真描写問題」

「写真描写問題」の概要(1)

- 学んだ文法や語彙力を駆使し、文化的知識(異文化理解)も反映させて…
選んだ「写真」を“フランス語で説明(描写)する”という課題
- 仏作文とフランス語による口頭発表
グループで学習した知識を統合させながら演習に取り組む

- ・【写真と動画】から選択した「写真」(1~4枚)をフランス語で説明(描写・課題)
- ・〈文法〉〈語彙〉〈文化〉等の知識をグループで補完しながら演習に取り組む
- ・“教え合い・学び合う”協働学習の中で、「書く」力を養う
- ・作成した説明文、会話文、ストーリー等をグループ毎に登録・提示する
- ・グループ間で「読み」合い、声に出して「話す」力(伝える力)も強化する
- ・各グループで課題の発表を行い、「聴く」力も同時に養成する

2-2.学習活動支援ツール:「写真描写問題」

「写真描写問題」の概要(2)

Web教材の使用では・・・

「学生ID」か「教員ID」の登録を義務付けている(IDにはメールアドレスを使用)



メール送信機能を利用して「情報の共有」を図る

授業時は、各グループの課題作成状況を分割画面でスクリーンに提示する

- 1グループの掲示 / 複数グループの一斉掲示(切り換えで対応)
- ペン機能を用いて仏作文の添削など



クラス全体で効率よく課題を共有しながら学ぶ形態

2-3.「写真描写問題」の活用例

○入門レベルの例: 簡易なフランス語で説明する



Ce sont des macarons.
C'est bon !

2-3.「写真描写問題」の活用例

○入門レベルの例：状況(写真の場面)に合う「会話文」を作成する

A: Bonjour, Monsieur !

B: Bonjour, Madame !

A:

B:



2-3.「写真描写問題」の活用例

○初級レベルの例: 「過去の出来事」や「未来(今後の予定)」を語る

※文法力と語彙力を統合して「ストーリー」を作成



Ce matin, je suis allée au marché
pour acheter du fromage.

.....
.....
.....



2-3.「写真描写問題」の活用例

○中級～上級の例：説明文(解説文)の作成

※「パリのマルシェ」や「フランスのチーズ」について解説する



※【資料】の「現地パンフレット」や「地図」等を活用し、
「ナレーション」の作成

(異文化理解と知識・文法力・語彙力・表現力を統合)

3. Web教材における「写真描写問題」

(動作)

3. Web教材における「写真描写問題」

◆「写真描写問題」へのアクセスについて

➡Web〈なびふらんせ〉:トップ画面の「総合問題」が入り口

◆「写真描写問題」の“写真選定者”および“選定枚数”について

➡必要に応じて柔軟に変更可能とした

- ・写真の選定①: 学習者(各グループ)で選定
- ・写真の選定②: 教員が予め選定
- ・写真枚数: 学習レベルに応じて4枚まで選定可

3. 【ステップ1】「お気に入りの写真」の管理

① Web〈なびふらんせ〉の【写真と動画】にアクセス

Leçon 5

Photos de PARIS : - 食べ物と飲み物 -

< 前へ 1 2 3 4

スライドショーを開始する

< 前の写真 次の写真 >

次へ >

② サムネイルをクリック(タップ) → 写真が拡大表示される



③ このリンクをクリック

→ 「お気に入りの写真(次スライドで概説)」としてツールに登録される

< 前へ

次へ >

この写真を「お気に入り」に登録する

3. 【ステップ1】「お気に入りの写真」の管理

写真描写問題

「お気に入りの写真」をクリック⇒登録されている写真が表示される

お気に入りの写真

問題に取り組む

クラス公開データ

グループ活動機能

全ての写真を「お気に入り」から削除する

6枚の写真が「お気に入り」に登録されています！



ココをクリック

⇒「お気に入り」が空の状態になる

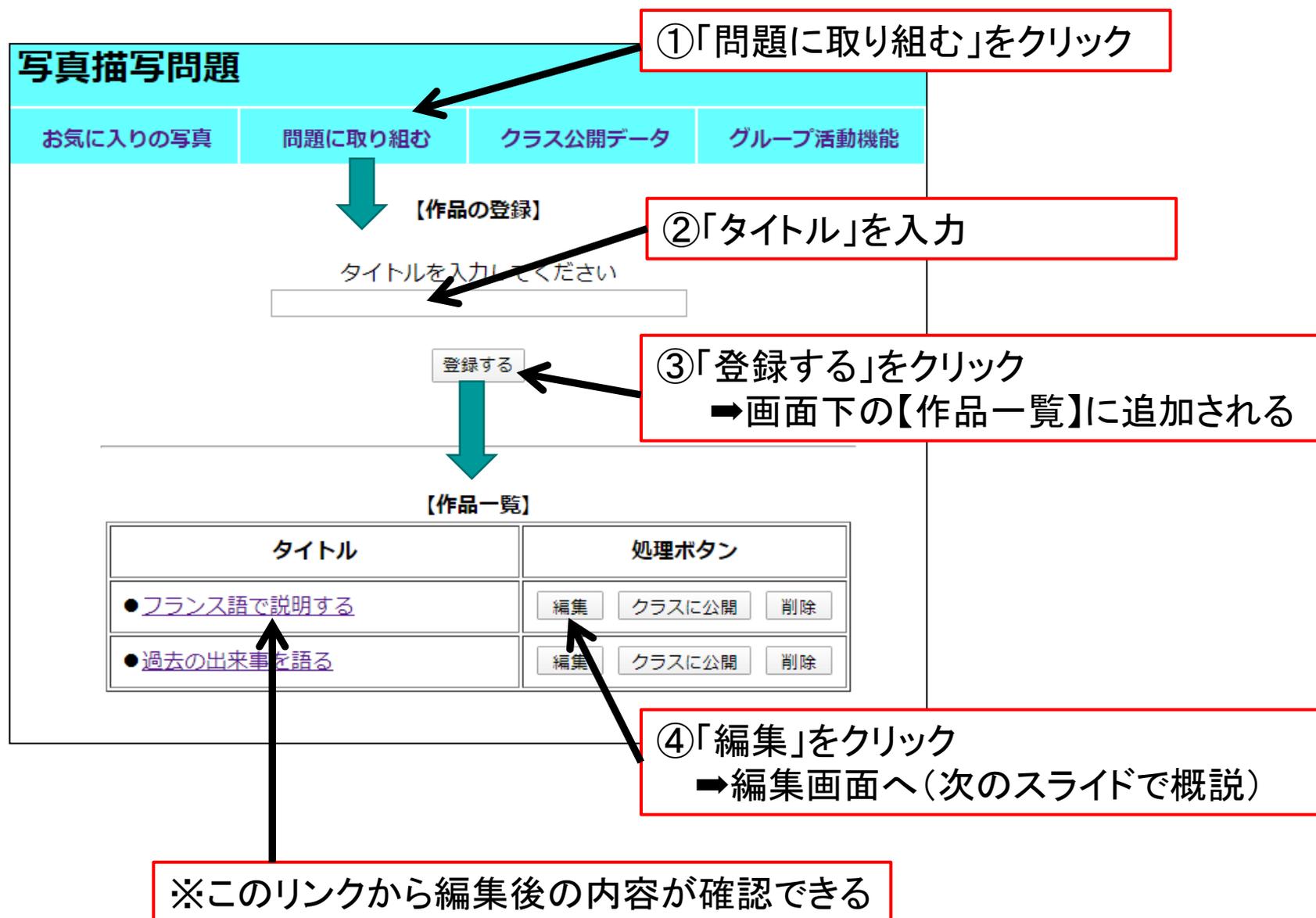
ココをクリック

⇒ボタン上の写真が「お気に入り」から削除(お気に入りの解除)される

「お気に入り」から削除する



3.【ステップ2】問題に取り組む



編集画面：写真の選択

※以下の画面上で、写真(1~4枚)を選択する

選択済みの写真を確認する >>

写真を選択してください
(現在、1枚の写真が選択されています！)



この写真を選択する

※ここから選択済みの写真を確認できる(次のスライド)

※この画面上には、「お気に入り」に登録されている写真が表示される
(「選択済み」の写真は、重複を避けるため、この画面上には表示されない)

※ココをクリックで、表示の写真が選択された状態になる

編集画面：選択した写真の確認

The screenshot shows a photo selection interface. At the top left, there is a button labeled "選択済みの写真を確認する >>". Below it, text reads "写真を選択してください (現在、1枚の写真が選択されています!)". On the left side, there is a thumbnail of a market stall. In the center, there is a large photo of a Camembert cheese wheel with a slice cut out. Above this photo, there is a button labeled "<< 写真選択画面へ" and a button labeled "写真を描写する". Below the photo, there is a button labeled "「選択」を解除する".

選択済みの写真を確認する >>

写真を選択してください
(現在、1枚の写真が選択されています!)

<< 写真選択画面へ

写真を描写する

選択済みの写真です
(上から順に、1枚目、2枚目、・・・)

この写真を選

「選択」を解除する

※両方の画面を行き来することができる

※写真の確定後、ココをクリック
➡写真描写画面に移行する

※ココをクリック
➡選択状態を解除できる

編集画面：写真の描写

写真描写を行ってください！
(上から順に、1枚目、2枚目、・・・)



※ココにフランス語の文章を入力する

※音声や動画など、
ファイル添付も可能

※ココで内容を確定
(指定した枚数分、同様のことを行う)

C'est un camembert.

À à Ç ç É é è Ê ê ë Æ œ ù

ファイルを選択 選択されていません

(ファイルは必須ではありません)

1枚目：上記の内容でセットする

3.【ステップ2】問題に取り組む

※このリンクから編集後の内容を確認できる

写真描写問題

お気に入りの写真 問題に取り組む クラス公開データ グループ活動機能

【作品の登録】

タイトルを入力してください

登録する

【作品一覧】

タイトル	処理ボタン
● フランス語で説明する	編集 クラスに公開 削除
● 過去の出来事を読む	



※写真が2枚以上の場合
➡画面をスクロールさせて確認する

3.【ステップ2】補足

- 「クラス設定機能」

教員がWeb上で担当の学習者をクラス毎に分類し、
自主学習状況や理解度の確認が可能となるよう搭載した機能。

- 学習のためのグループ化

➡「ポートフォリオ」の運用のために搭載の「**クラス設定機能**」を
各クラス内での「**グループ管理**」に応用して稼働する。

3.【ステップ2】補足

※「クラス設定」機能を使用して、クラスに公開することもできる
(公開／非公開の切替も可能)

【作品一覧】

タイトル	処理ボタン
● フランス語で説明する	<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="クラスに公開"/> <input type="button" value="削除"/>
● 過去の出来事を語る	<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="クラスに公開"/> <input type="button" value="削除"/>

※削除もできる

※「クラス設定」機能を使用の場合は、先生が学生に課題を出すこともできる
(この場合、学生側から削除することはできない[ボタンがグレーアウトする])

※先生が予め写真を選定して課題とすることもできる
(この場合、学生側から写真の選定や変更等はできない)

3.【ステップ3】クラスで共有する

①「クラス公開データ」をクリック
➡公開データがリスト表示される

写真描写問題

お気に入りの写真

問題に取り組む

クラス公開データ

グループ活動機能

【公開データ一覧】

日付	クラス	番号	氏名	タイトル
2020/01/22	フランス語 Ib	st01	学生ID01	フランス語で説明する
2020/01/22	フランス語 Ib	st02	学生ID02	フランス語で説明する
2020/01/21	フランス語 Ib	st03	学生ID03	フランス語で説明する

②タイトルをクリック

フランス語で説明する



※「クラス公開データ」機能や「グループ活動」機能等は、
今後、精査を重ねつつ開発を進める

●添付ファイル

3.【ステップ3】補足

●「グループ活動」機能

教員用IDでクラス設定を行っていただければ・・・

➡ 教員はクラス内に「グループ」を作ることができる

教員は“複数のグループ”を作成することもできる

➡ 各グループに複数の学生IDを割り当てられる

(メンバーチェンジも可能)

1グループにつき、一つの「グループルーム」がある

➡ 学生は「グループルーム」を利用して、グループ活動を行える

(例えば、授業時間外で「グループ活動」を行う際に利用する等)

4. おわりに

基礎フランス語文法の総括的理解度を高め、
語学運用における総合力(読む・書く・聴く・話す)を養成するために、
授業内での能動学習を支援する「写真描写問題」の考案に至った。

今後の課題は、試作と授業実践を重ね、
授業内で効果的な使用が見込めるよう、
操作性および利便性を高めていきたい。

授業外での「グループワーク」や「個別指導」にも
対応可能な設計を視野に入れ、開発を進める。